

# 【研究課題名】複数領域の高度実践看護師により構成された重症化予防チームラウンドの活動報告

## ～急性期病院における活動とニーズの実態～

当院では2024年5月より「重症化予防ラウンド」を開始しました。ラウンドの目的は、院内全ての患者さんを対象に、看護における重症化を予防することです。重症化予防ラウンドは、特定看護師（特定行為研修終了看護師）を中心とした「重症化予防チーム」によって実施されます。2025年度からはさらに、院内全ての専門看護師・認定看護師もチームメンバーに加わり、より専門的な知識や技術を活用して看護ケアを検討し、実践に繋ぐことを目指しています。

このたび、入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた標記研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を『6. お問い合わせ先』に示しました連絡先までお申し出くださいますようお願いいたします。

### 1. 研究の対象となる方

2024年5月25日～2025年12月31日の間に当院に入院し、重症化予防チームのラウンドを受けられた方。

### 2. 研究目的・方法

研究目的は、当院の重症化予防ラウンドの構造化におけるプロセスを整理し、重症化予防ラウンドが果たしている役割や効果を検証することです。本研究を行うことで、重症化予防チームがより効果的に活動する示唆を得ることができると考えています。

研究実施期間：研究機関の長の許可日～2026年3月31日まで

情報の利用を開始する予定日：研究機関の長の許可日～2025年12月31日まで

### 3. 研究に用いる情報の種類等

研究に用いる情報：年齢・性別・入院診療科・入院期間、相談内容、対応、他チームの介入の有無等

本研究に用いる情報は診療録から必要な情報を収集し、匿名化した上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」）に則って、研究責任者が個人情報を厳重に保護し、当院のみで使用し他の研究機関への提供はしません。また、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

### 4. 情報を利用する者の範囲

収集した情報は当院重症化予防チームワーキングでのみ利用し、情報については個人情報が特定されないように情報管理責任者（研究責任者）が厳重に保管します。

## 5. 情報の管理責任者

山梨県立中央病院 内科外来 看護師 川村優紀子

## 6. お問い合わせ先

情報が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代諾者の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。申し出をいただいた時点で、既に学会や論文として発表されている場合は取り消しができないこともあります。また、本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ます。

連絡先：研究責任者 山梨県立中央病院 内科外来 看護師 川村優紀子

〒400-8506 山梨県甲府市富士見一丁目1番1号

TEL：055-253-7111（代表）